

# まちの先生通信

さまざまな分野の豊かな知識や経験を持つ方が「まちの先生」として登録し、学校や地域などで活躍しておられます。前回に引き続き、まちの先生の活動の様子を取材してきました。



ご紹介します

## 田辺城ガイドの会（武田尚孝さん）

「史実を正しく伝える」をモットーに、田辺城資料館の収蔵品や城内のガイドはもちろんのこと、要望に応じて城下町や神社、街道など、見て歩き体験も実施。昔に想いを馳せながら田辺城の歴史を学びませんか。

### 活動の様子

- ・土日を中心に田辺城資料館でガイド活動を実施。資料館には、貴重な甲冑や兜があり、兜は実際にかぶって重さを体感することもできます。
- ・最近では外国人観光客も多く来館。「展示品がどういうものか、見るだけでは分からない部分を言葉で伝えたい」と、英語で説明されているのにビックリ。
- ・小学校の講義では「松陰ってどんな由来?」「何でこんな地番なの?」と疑問に答えてくれるまちの先生です。



**過去を知ることで、地域に愛着が生まれると嬉しい。  
歴史を知ってもらい、未来のまちを考えてほしい。**

ご紹介します

## 林 悦山さん、吉田征山さん（尺八）

尺八の面白さはズバリ「音の良さ」という林さん。奏でる音色はのびやかで、時には切なくもあり、昔を思い出す懐かしい気持ちになりました。

YouTube「林悦山」で検索して。

### 活動の様子

- ・都山流大師範であり、「竹遊」サークルとして仲間の指導も。大学時代、京都になじみのあるものをやりたいと始めたのがきっかけで尺八の世界へ。
- ・知っている曲から始めて、何より楽しむことが大事と、取材日は南こうせつや井上陽水、シャンソンと様々な曲を演奏されていました。いろんな曲にチャレンジできることも魅力。
- ・「伝統ある楽器を引き継ぐため、楽曲を引き継ぐことも大事だが、何より音を引き継ぐことが大事」という言葉が印象的。



**小学生にも聴いてもらい、やりたい選択肢の一つになれば嬉しい**

ご紹介します

## 朗読ボランティアこだま会

朗読とは作品の内容をくみ取り、聞いている人に伝わるように読むこと。  
年齢に合わせた物語を選んで、聞き手が物語の情景を思い浮かべられるよう、物語の世界へ誘います。

### 活動の様子

- ・小学校や福祉施設等での朗読や、広報まいづるの内容を録音し、目の不自由な方に音声で分かりやすく伝えています。
- ・小学校の朗読クラブで指導を行い、団体の朗読コンサートで発表。「1か月の指導で見違えるほど、言葉に感情が入るんですよ。」と嬉しそうに話しておられました。
- ・活動のきっかけは「孫に絵本を上手に読んであげたい」「昔、学校の先生に読んでもらったことが忘れられない」・・・等
- ・内部講師が毎年リーダー研修を受講し、内容を会員にも伝え、美しい日本語を伝えるため技術向上に日々努めておられます。



**本を好きになってもらいたい。**

**ほっとできるような居場所をつくりたい。**

**朗読って聞き手の反応を身をもって感じられるのが喜びなんです。**

ご紹介します

## 恵の会（民踊）

まいづるの唄・踊りを伝えていきたい。  
講座では必ず舞鶴にちなんだ唄や踊りを披露しています。

### 活動の様子

- ・現在は月に3箇所、福祉施設等を中心に踊りや懐かしい唄を一緒に歌いながら、参加者の方に元気を届けておられます。「“今度いつ来るの”といわれると、また頑張りたくなる。その繰り返しです」と笑いながらお話しされていました。
- ・大浦地域で地藏盆の踊りを教えるに行った時、園児や小学生も大人も一緒になって覚えた踊りを、本番はみんなで踊れたことが嬉しかった。ずっと覚えていてもらいたいなおっしゃっていました。
- ・活動のきっかけは、PTA役員の時に師匠との出会いがあり、踊りに興味をもったこと。以来今年で45年目になったそうです



**民踊や盆踊りはいつでも・誰でも・気軽に参加でき、親しみやすいもの。  
一緒に歌や手拍子、踊ることで、心も体も自然と元気がわいてきますよ。**

## まちの先生を紹介してほしい

- ・こんなことが学びたい。
- ・どんな内容の講座か教えて。

など、まちの先生への質問やマッチングをお手伝いします。

ご希望の方は、市地域づくり支援課までご連絡ください。(☎0773-66-1073)

※開催日の1か月以上前にご連絡ください。

## 学びたい内容のまちの先生を募集

学びたい内容の先生がいない場合、広報等を通じて先生を募集します。  
ご希望の方は、市地域づくり支援課までご連絡ください。(☎0773-66-1073)

※リクエストにお応えできるよう調査しますが、ご希望に添えない場合はご容赦ください。

※さまざまな特技・知識をお持ちの個人・団体の方、ぜひ「まちの先生」に登録してください。